

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査

調査媒体:底質(pg/g-dry)

地方公共団体:和歌山県

調査地点:紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	8,200	※※220	※※660
[1-1] モノクロロビフェニル類	200	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	910	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	1,200	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	1,700	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	120	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	1.4	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	1,900	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	150	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	12	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	330	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	8.5	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	7.7	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	1,600	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	54	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	14	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	23	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	3.0	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	560	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	73	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	140	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	4.0	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	100	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	17	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	11	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	440	1	3
[6] DDT類	5,100	※※4.7	※※12
[6-1] p,p'-DDT	570	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	2,600	2	5
[6-3] p,p'-DDD	1,000	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	37	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	630	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	260	0.4	0.9
[7] クロルデン類	980	※※8.7	※※25
[7-1] cis-クロルデン	250	2	6
[7-2] trans-クロルデン	270	4	11
[7-3] オキシクロルデン	4.4	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	150	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	310	2	6
[8] ヘプタクロル類	6.9	※※1.7	※※4.9
[8-1] ヘプタクロル	1.3	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	5.6	0.3	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	270	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	370	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	74	0.7	2.0
[11-4] δ-HCH	99	0.5	1.2

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:和歌山県
 調査地点:紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	0.5	0.2	0.4
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	0.6	1.5
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	200,000	※※100	※※270
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	68	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	30	2	6
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	48	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	20	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	52	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	13	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	6.2	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	80	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	31	2	4
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	240	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	5,400	9	24
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	190,000	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	57	2	5
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	25	5	12
[17] ペンタクロロベンゼン	230	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	2,000	80	160
	1,300		
	860		
[20] トリフェニルスズ化合物	nd	30	70
	nd		
	nd		

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。